

環境省

5県で有料化を全域実施

レジ袋削減取組状況

環境省は3月19日、全国の地方自治体でのレジ袋削減取組状況について取りまとめ、2009年3月末までに5県、有料化が全域で一斉に実施され、市町村主導のケースは23都道府県384市町村に上ることを公表した。また、09年3月末までに、岐阜県は県内全ての市町村で有料化が実施される全国初の都道府県となる予定で、愛知県で85%、三重県83%、北海道78%、山形県60%など、過半数の市町村で有料

化が実施される都道府県も見られた。調査は08年11月現在の状況と今後の取組み予定について、環境

省が照会し取りまとめ、今年1月に公表した。回答のなかった97市町村から新たに得た情報を追加して、今回改めて取りまとめた。回答率は都道府県で100%、市町村97・2%で、政令指定都市と特別区の回答率は100%だった。今回得られた新たな取組みとして、福島県と大分県で09年6月から全域で有料化の一斉実施が行われる予定であることや、7都道府県16市町村で実施されること、兵庫県の2市町村で実施時期が延期されることなどが確認された。

08年11月1日現在で、都道府県の約8割、市町村の約4割が何らかの方法でレジ袋削減の取組みを行っており、環境省では今後、こうした取組みがさらに広がっていくと見込んでいる。